

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2022 年度 >

事業報告書・決算報告書・監査報告書



## 一般社団法人 薬学教育評価機構

### 2022 年度事業報告書

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

一般社団法人 薬学教育評価機構（以下、機構という）は、我が国における薬学教育機関の教育の質を保証するために、薬学教育プログラムの公正かつ適正な評価等を行い、教育研究活動の充実・向上を図ることを通して、国民の保健医療、保健衛生、ならびに福祉に貢献することを目的として、2008（平成 20）年 12 月に設立された。機構は、これらの目的を達成するため、理事会のもとに、総合評価評議会ならびに評価関連委員会、運営委員会、自己点検・評価委員会、事務局等を設置し、薬学教育プログラムの評価ならびに関連する事業を行うこととしている。

世界的な COVID-19 感染拡大の影響を受け、第 2 期評価を 1 年遅らせて 2021 年度から開始し、財政の問題も考慮して、機構の会議は原則としてオンライン実施し、事務局は在宅勤務テレワークを中心に運営した。2023 年度は、対面による評価活動を再開し、オンラインを併用した形で評価事業を行う予定である。以下に 2022 年度に行なった機構の管理運営ならびに事業活動について概要を記す。

（概要）厚労省と文科省の検討会において、薬剤師の役割や薬学教育について活発な議論が行われており、本機構役員はこれらの検討会の委員として提言の作成に積極的に関与している。いずれの検討会の報告においても、本機構の重要性が示されている。

第 2 期の第三者評価は 2 年目となり、また、文科省において薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂も行われたことから、運営委員会を中心に「薬学教育プログラムの充実・向上に関する教育事業」に積極的に取り組み、6 年制薬学教育の内部質保証に関するシンポジウム（2022 年 12 月 14 日）を企画・開催するとともに、同ワークショップを企画した（2023 年 4 月 15 日に開催予定）。また、評価事業の質の向上のため、事務局機能の向上を目指した事務局組織の検討を行い、その方針に従って、評価を専門とするアドバイザーを 1 名増員し、庶務・会計に長じた嘱託職員を新たに 1 名採用した。

財政状況は、COVID-19 感染拡大防止のために、オンラインでの活動を中心に行なったこともあり、支出は減少傾向にあり、機構の正味財産はやや増加した。

#### <管理・運営関連>

##### 1. 社員総会

定款に従い、2022 年度定時社員総会を開催した。

日時 2022 年 6 月 23 日（木）13：00～15：00

事業報告、決算報告及び監査報告

※開催方法：オンライン説明会（6 月 9 日 14：00～16：00）ならびに議決権行使書で実施  
（COVID-19 感染拡大防止のための措置）

##### 2. 理事会

定款に従い、2 回の通常理事会のほか、臨時理事会（3 回）を開催した。

[会議開催実績]

第1回（通常、オンライン会議）／2022年5月23日

- ・2021年度事業報告（案）及び決算報告・監査報告について
- ・2022年度事業計画（案）及び予算案の修正について
- ・2022年度（一社）薬学教育評価機構定時社員総会の実施について
- ・役員（第2号理事）の補充について
- ・事務局の常勤嘱託職員（管理・運営担当）の採用について

第2回（臨時、メール会議）／2022年7月28日

- ・湘南医療大学薬学部から6月6日に本機構へ加入について

第3回（臨時、オンライン会議）／2022年11月1日

- ・アドバイザーの委嘱について
- ・アドバイザーに関する規則の制定について

第4回（臨時、オンライン会議）／2022年12月26日

- ・嘱託職員（事務局 管理運営）の採用について
- ・嘱託職員（経理担当）の採用について
- ・2023年度 特別研究員への業務委託（委嘱）について
- ・2023年度 事業計画（案）の概要について
- ・2023年度 予算編成の方針について
- ・嘱託職員に関する規則の整備について
- ・2023年度役員改選と理事会等の会議日程について

第5回（通常、オンライン会議）／2023年3月14日

- ・2023年度事業計画（案）について
- ・2023年度予算（案）について
- ・次期役員の改選について
- ・規則の整備について

### 3. 運営委員会関連

運営委員会（オンライン）を11回開催した。

[会議開催実績]

第1回／2022年4月13日

- ・2022年度事業計画（案）の一部修正について
- ・2022年度予算（案）の一部修正について
- ・自己評価2021の提出ならびに今後の新設大学への対応について

- ・評価事業／事務局の支援体制の再検討 WG の進捗について
- ・教育の質保証 WG の進捗について
- ・第 2 期評価基準の英語版の作成について
- ・受審大学に対するアンケートの実施について

#### 第 2 回／2022 年 5 月 12 日

- ・嘱託職員の採用について
- ・2021 年度事業報告（素案）並びに決算報告・監査報告について
- ・2022 年度予算（案）の修正について
- ・2022 年度第 1 回理事会及び定時社員総会の議案について
- ・「自己評価 2023」の実施について
- ・2023 年度 評価事業に関する事務局体制について
- ・監査報告について

#### 第 3 回／2022 年 6 月 13 日

- ・2022 年度第 1 回 評価事業に継続性を持たせるための人的配置の在り方に関する WG 会議について
- ・教育の質保証に関する WG 会議について
- ・規則の整備について
- ・自己評価 2023 の説明会開催について

#### 第 4 回／2022 年 7 月 26 日

- ・評価事業に継続性を持たせるための人的配置の在り方に関する WG 会議について
- ・第 2 回 内部質保証による薬学教育の質の向上に関する WG 会議について
- ・規則の整備について

#### 第 5 回／2022 年 9 月 6 日

- ・内部質保証による薬学教育の質の向上に関する WG 会議からの提案
- ・2023 年度の評価事業の支援体制について

#### 第 6 回／2022 年 10 月 3 日

- ・大学基準協会へのアドバイザー派遣依頼について
- ・薬学教育の内部質保証に関するシンポジウムの開催について

#### 第 7 回／2022 年 10 月 24 日

- ・2023 年度の事務局、評価業務を考慮した評価体制について
- ・規則の変更等について

#### 第 8 回／2022 年 11 月 8 日

- ・特別研究員の公募結果について
- ・第7回 内部質保証による薬学教育の質の向上に関するWG会議について
- ・2023年度の役員選挙スケジュールについて
- ・2023年度の事業計画（案）について
- ・2023年度予算の概要について
- ・規則の整備について

#### 第9回／2022年12月5日

- ・嘱託職員の採用について
- ・特別研究員の選考について
- ・2023年度の事業計画について
- ・2023年度予算の概要について
- ・規則の整備について

#### 第10回／2023年2月13日

- ・特別研究員の委嘱について
- ・社会保険の任意特定適用事業所の届け出について
- ・2023年度の事業計画（案）について
- ・薬学教育の質保証に関するワークショップの計画について
- ・2023年度予算（案）の概要について
- ・2023年度の役員改選について

#### 第11回／2023年3月6日

（第5回理事会議題内容の検討）

- ・2023年度事業計画（案）
- ・2023年度予算（案）
- ・次期役員の改選について
- ・嘱託職員（経理担当）の採用について
- ・規則の整備について
- ・2022年度第三者評価 評価結果について
- ・内部質保証に関するワークショップの実施について

理事会での審議事項の整理と規則の整備を行うとともに、ワーキンググループを設置し、6年制薬学教育の内部質保証のためのシンポジウムを実施し、同ワークショップを企画した。また、評価事業の質の向上のため、アドバイザーの増員を理事会に上程した。さらに、基準・要綱検討委員会委員の協力を得て、第2期評価基準の英語版の作成を行った。

(総務)

- ① 広報活動のあり方の検討
- ② ホームページへの薬学教育評価関係者に対するインタビュー記事の掲載
- ③ 嘱託職員ならびに研究員に関する規則の整備

(財務)

- ④ 2022年度の予算案及び事業計画案を策定し、理事会に上程

(事業)

- ⑤ 評価事業に継続性を持たせるための人的配置の在り方についての検討 (WG) (継続)
- ⑥ 内部質保証による薬学教育の質の向上に関する検討 (WG を設置)
- ⑦ 第2期評価基準の英語版の作成 (第2期評価基準を作成した委員を中心に策定)

#### 4. 自己点検・評価委員会

評価事業を自己点検・評価するために第2期評価基準による評価受審大学、評価委員会委員、評価実施員に対し、アンケートを継続的に実施した。

[会議開催実績]

第1回／2022年9月22日

- ・第1期の自己点検・評価報告書に基づく改善報告書の作成、および第2期の自己点検・評価について
- 第2回 (メール会議) / 2022年12月20日

- ・評価受審大学、評価委員会委員、評価実施員へのアンケートの質問文の訂正について

#### 5. その他

6年制薬学教育の内部質保証に関するシンポジウムの開催

開催日時：2022年12月14日 (水) 14時00分～17時00分

開催方法：オンライン (Zoom)

(全大学 (79 大学) が参加)

6年制薬学教育の内部質保証に関するワークショップ (予定 ※ 2023年度の活動)

開催日時：2023年4月15日 (土) 9時00分～18時00分

開催方法：オンライン (Zoom)

(78 大学が参加)

<評価事業関連>

第1期評価の本評価は既に終了しており、付随する事業として、但し書きならびに提言に対する「改善報告書」の評価を行い、評価結果を公表するとともに受審大学にフィードバックした。さらに、2020年度に決定された第2期評価の評価基準に基づき、10大学の評価を行った。また、評価委員会主導により、評価者研修会の開催、評価実施員への説明会開催など、オンライン形式で実施した。

評価結果は大学に通知、文部科学省ならびに厚生労働省に報告するとともに HP に公表した。

## 1. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会）

### 1. 「本評価」

2021 年度を評価対象年度とする 10 大学の第三者評価の審査を実施

評価対象大学／岐阜薬科大学、九州保健福祉大学、京都大学、京都薬科大学、就実大学、昭和大学、千葉科学大学、同志社女子大学、東邦大学、徳島文理大学

### 2) 「再評価」

なし

### 3) 「提言に対する改善報告書」の審査

審査対象大学／2017（平成 29）年度に本評価受審で、改善報告書の提出期限を 1 年延期して 2022 年度に提出申請した 8 大学（岩手医科大学、大阪大学、高崎健康福祉大学、東京大学、日本大学、明治薬科大学、安田女子大学、立命館大学）及び 2018 年度に受審し、申請した 1 大学（武蔵野大学）

### 4) 「但し書きに対する改善報告書」の審査

コロナ禍により、2019（令和 1）年度に本評価を受審した大学のうち、提出期限を 1 年延期して 2022 年度に提出された「但し書きに対する改善報告書」を審査した 3 大学（審査対象大学/医療創生大学、城西国際大学、福岡大学）。

## 2. 総合評価評議会

[会議開催実績]

第 1 回／2022 年 4 月 7 日（メール会議）

- ・ 2022 年度の評価申請の受託および評価委員会への委嘱について

第 2 回／2022 年 6 月 28 日

- ・ 「『I.総合判定の結果』の但し書きに対する改善報告についての審議結果」について、ほか

第 3 回／2022 年 11 月 11 日（メール会議）

- ・ 「薬学教育評価 実施要綱 2020 年 1 月」の改定について(1)
- ・ 「薬学教育評価 実施規則 2020 年 4 月」の改定について(1)

第 4 回／2022 年 12 月 9 日（メール会議）

- ・ 「薬学教育評価 実施要綱 2020 年 1 月」の改定について(2)
- ・ 「薬学教育評価 実施規則 2020 年 4 月」の改定について(2)

第 5 回／2023 年 1 月 18 日

- ・ 「『IV. 大学への提言』に対する改善報告についての審議結果（委員会案）」について

第 6 回／2023 年 3 月 1 日

- ・ 2022 年度受審 10 大学「評価報告書」の作成

## 3. 評価委員会

[会議開催実績]

第 1 回／2022 年 5 月 27 日



- ・ 2022 年度の評価受託について（本評価 10 大学）
  - ・ 本評価チームの主査・副査について
  - ・ 『I 総合判定』の結果の但し書きに対する改善報告書』について（3 大学）
- 第 2 回／2022 年 8 月 25 日（メール会議）
- ・ 2022 年度訪問調査実施方法の変更について
- 第 3 回／2022 年 9 月 16 日
- ・ 2017・2018 年度受審大学からの「IV.大学への提言」に対する改善報告について
  - ・ 2022 年度（第 15 回）評価者研修会について
  - ・ 2023 年度評価実施員候補者について
- 第 4 回（1）／2022 年 12 月 2 日
- ・ 本評価 10 大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
  - ・ 2022 年度（第 15 回）評価者研修会について
- 第 4 回（2）／2021 年 12 月 6 日
- ・ 本評価 10 大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
  - ・ 「大学への提言」に対する改善報告についての審議結果への大学からの意見について
- 第 5 回／2022 年 12 月 26 日
- ・ 本評価 10 大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
- 第 6 回／2023 年 2 月 2 日
- ・ 本評価（10 大学）の「意見申立書への回答案」および「評価報告書（原案）」の作成

#### 4. 基準・要綱検討委員会

[会議開催実績]

- 第 1 回／2022 年 12 月 7 日
- ・ 「薬学教育評価 実施要綱 2020 年 1 月版」の改定案の作成について
  - ・ 第 2 期の評価機基準の英語版について
- 第 2 回／2023 年 2 月 24 日
- ・ 委員の交代について
  - ・ 副委員長の交代について

#### 5. 異議審査委員会

異議申し立てはなし。

## II. 第 2 期評価のための評価実施員の養成（評価委員会）

第 15 回評価者研修会（受講者：16 名）

第 1 部 動画視聴／SGD／評価所見の作成（2022 年 11 月 9 日から 12 月 25 日）

（オンライン SGD1: 2022 年 11 月 19 日または 20 日、9：00－12：00 または 14：00－17：00）

第 2 部 評価チーム報告書案の作成

(オンライン SGD2: 2023 年 1 月 7 日 9:00-13:00 または 14:00-18:00)

第 3 部 発表会と全体討議、総評、講演、アンケートの実施

(オンライン集合研修: 2023 年 1 月 9 日 9:00-13:00)

### III. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催 (評価委員会)

#### 1) 2024 年度に第三者評価を受審する大学を対象とした説明会の開催

日程: 2023 (令和 5) 年 1 月 24 日、1 月 27 日、ならびに 2 月 3 日にオンラインにて実施

#### 2) 2023 年度評価実施員への説明会開催

日程: 2023 (令和 4) 年 3 月 22 日~30 日にオンラインにて実施

### IV. 「薬学教育 (6 年制) 評価」結果報告書の作成

2021 年度「薬学教育評価 評価報告書」(3 大学) を作成し、ホームページに掲載し、電子ファイルとして関係機関に配付した。

### V. 薬学教育評価ハンドブックの改訂 (評価委員会)

2021 (令和 3) 年度の評価事業の状況に基づき、2023 年度版 (2024 年度受審用) を作成、ホームページに PDF 版を掲載した。

以上

# 決算報告書

第 15 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

# 貸借対照表

2023年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	96,933,157	80,436,547	16,496,610
貯蔵品	1,576,766	1,380,730	196,036
前払費用	711,480	711,480	0
仮払金	0	113,357	△ 113,357
流動資産合計	99,221,403	82,642,114	16,579,289
2. 固定資産			
建物附属設備	6,399	31,074	△ 24,675
工具器具備品	115,554	189,166	△ 73,612
ソフトウェア	1,927,200	2,890,800	△ 963,600
敷金	468,930	468,930	0
長期前払費用	154,138	0	154,138
固定資産合計	2,672,221	3,579,970	△ 907,749
資産合計	101,893,624	86,222,084	15,671,540
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,468,814	1,129,033	339,781
預り金	517,777	401,422	116,355
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	531,400	△ 531,400
流動負債合計	2,056,591	2,131,855	△ 75,264
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,176,194	5,973,453	1,202,741
固定負債合計	7,176,194	5,973,453	1,202,741
負債合計	9,232,785	8,105,308	1,127,477
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	92,660,839	78,116,776	14,544,063
負債及び正味財産合計	101,893,624	86,222,084	15,671,540

# 正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
入 会 費 業 受 取 利 息	[ 900,000 ]	[ 0 ]	[ 900,000 ]
会 費 業 受 取 利 息	[ 65,700,000 ]	[ 64,900,000 ]	[ 800,000 ]
事 業 受 取 利 息	[ 33,000,000 ]	[ 9,900,000 ]	[ 23,100,000 ]
雑 受 取 利 息	[ 87,602 ]	[ 3,202 ]	[ 84,400 ]
雑 受 取 利 息	602	602	0
雑 受 取 利 息	87,000	2,600	84,400
経常収益計	99,687,602	74,803,202	24,884,400
(2) 経常費用			
事 業 費	[ 53,453,300 ]	[ 39,042,536 ]	[ 14,410,764 ]
人 員 費	( 31,668,961 )	( 23,251,638 )	( 8,417,323 )
給 与 手 当	25,673,679	19,078,279	6,595,400
法 定 福 利 生 費	4,447,230	2,830,288	1,616,942
福 利 厚 生 費	87,967	66,000	21,967
旅 費 交 通 費	662,051	546,601	115,450
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	798,034	730,470	67,564
評 価 者 研 究 員 交 通 費	( 278,425 )	( 189,329 )	( 89,096 )
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	278,425	189,329	89,096
本 特 別 研 究 員 謝 金 費	( 17,136,190 )	( 12,680,855 )	( 4,455,335 )
特 別 研 究 員 交 通 費	5,156,431	6,013,980	△ 857,549
特 別 研 究 員 交 通 費	0	2,240	△ 2,240
評 価 者 旅 費 交 通 費	9,644,627	5,145,288	4,499,339
評 価 者 旅 費 交 通 費	860,955	200,934	660,021
会 評 価 報 告 書 作 成 費	59,144	30,763	28,381
シ ス テ ム 管 理 費	266,633	96,978	169,655
事 務 費	1,148,400	1,190,672	△ 42,272
事 務 費	( 4,369,724 )	( 2,920,714 )	( 1,449,010 )
賃 借 料	2,828,776	1,129,998	1,698,778
水 道 借 光 熱 費	101,573	33,507	68,066
印 刷 費	265,829	109,551	156,278
手 数 料	209,946	152,658	57,288
租 税 公 課	0	531,400	△ 531,400
減 価 償 却 費	963,600	963,600	0
管 理 費	[ 31,690,239 ]	[ 28,672,126 ]	[ 3,018,113 ]
人 員 費	( 18,114,503 )	( 15,525,175 )	( 2,589,328 )
給 与 手 当	15,458,484	13,231,851	2,226,633
法 定 福 利 生 費	1,569,580	1,477,206	92,374
福 利 厚 生 費	44,033	49,500	△ 5,467
旅 費 交 通 費	637,699	357,114	280,585
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	404,707	409,504	△ 4,797
委 員 会 交 通 費	( 401,270 )	( 200,422 )	( 200,848 )
旅 費 交 通 費	39,000	54,526	△ 15,526
委 員 会 謝 金 費	334,110	89,096	245,014
広 報 関 連 費	28,160	56,800	△ 28,640
シ ス テ ム 管 理 費	( 1,810,987 )	( 859,921 )	( 951,066 )
シ ス テ ム 管 理 費	484,000	440,000	44,000
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	39,987	370,711	△ 330,724
広 報 費	1,287,000	49,210	1,237,790
事 務 費	( 11,363,479 )	( 12,086,608 )	( △ 723,129 )
賃 借 料	5,708,984	7,407,762	△ 1,698,778
水 道 借 光 熱 費	204,994	219,656	△ 14,662
通 信 費	647,136	609,172	37,964
印 刷 費	536,490	718,170	△ 181,680
消 耗 品 費	1,639,074	651,919	987,155
保 険 料	38,600	51,430	△ 12,830

科 目	当年度	前年度	増 減
手 数 料	184,548	389,896	△ 205,348
租 税 公 課	32,792	10,092	22,700
謝 金	2,166,340	1,819,730	346,610
新 開 函 書 費	36,234	40,494	△ 4,260
減 価 償 却 費	98,287	98,287	0
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	70,000	70,000	0
経常費用計	85,143,539	67,714,662	17,428,877
評価損益等調整前当期計上増減額	14,544,063	7,088,540	7,455,523
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	14,544,063	7,088,540	7,455,523
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	14,544,063	7,088,540	7,455,523
一般正味財産期首残高	78,116,776	71,028,236	7,088,540
一般正味財産期末残高	92,660,839	78,116,776	14,544,063
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	92,660,839	78,116,776	14,544,063

# 予算対比正味財産増減計算書

2022年 4月 1日から2023年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
入 会 金	[ 0 ]	[ 900,000 ]	[ △ 900,000 ]
会 費 収 入	[ 64,900,000 ]	[ 65,700,000 ]	[ △ 800,000 ]
事 業 収 益	[ 33,000,000 ]	[ 33,000,000 ]	[ 0 ]
雑 収 益	[ 0 ]	[ 87,602 ]	[ △ 87,602 ]
受 取 利 息	0	602	△ 602
雑 収 入	0	87,000	△ 87,000
経常収益計	97,900,000	99,687,602	△ 1,787,602
<b>(2) 経常費用</b>			
事 業 費	[ 56,067,724 ]	[ 53,453,300 ]	[ 2,614,424 ]
人 件 費	( 31,460,645 )	( 31,668,961 )	( △ 208,316 )
給 与 手 当	26,017,600	25,673,679	343,921
法 定 福 利 費	3,902,700	4,447,230	△ 544,530
福 利 厚 生 費	88,110	87,967	143
旅 費 交 通 費	653,300	662,051	△ 8,751
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	798,935	798,034	901
評 価 者 研 修 会 開 催 費	( 438,425 )	( 278,425 )	( 160,000 )
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	160,000	0	160,000
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	278,425	278,425	0
本 評 価 者 関 連 費	( 20,650,884 )	( 17,136,190 )	( 3,514,694 )
特 別 研 究 員 謝 金	4,850,670	5,156,431	△ 305,761
特 別 研 究 員 交 通 費	103,000	0	103,000
評 価 者 謝 金	8,234,614	9,644,627	△ 1,410,013
評 価 者 旅 費 交 通 費	5,850,000	860,955	4,989,045
会 議 費	400,000	59,144	340,856
評 価 報 告 書 作 成 費	150,000	266,633	△ 116,633
シ ス テ ム 管 理 費	1,062,600	1,148,400	△ 85,800
事 務 費	( 3,517,770 )	( 4,369,724 )	( △ 851,954 )
賃 借 料	2,902,838	2,828,776	74,062
水 道 光 熱 費	94,656	101,573	△ 6,917
印 刷 費	352,629	265,829	86,800
手 減 価 却 費	69,360	209,946	△ 140,586
管 理 費	98,287	963,600	△ 865,313
人 件 費	[ 37,197,554 ]	[ 31,690,239 ]	[ 5,507,315 ]
給 与 手 当	( 21,555,096 )	( 18,114,503 )	( 3,440,593 )
法 定 福 利 費	18,211,200	15,458,484	2,752,716
福 利 厚 生 費	2,299,700	1,569,580	730,120
旅 費 交 通 費	60,390	44,033	16,357
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	580,000	637,699	△ 57,699
委 員 会 関 連 費	403,806	404,707	△ 901
旅 費 交 通 費	( 1,123,000 )	( 401,270 )	( 721,730 )
委 員 謝 金	21,000	39,000	△ 18,000
会 議 費	1,102,000	334,110	767,890
広 報 費	0	28,160	△ 28,160
シ ス テ ム 管 理 費	( 2,549,466 )	( 1,810,987 )	( 738,479 )
パ ン フ レ ッ ト 作 成 費	440,000	484,000	△ 44,000
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	300,000	0	300,000
広 報 費	200,000	39,987	160,013
事 務 費	1,609,466	1,287,000	322,466
賃 借 料	( 11,969,992 )	( 11,363,479 )	( 606,513 )
水 道 借 借 料	5,634,922	5,708,984	△ 74,062
通 道 光 熱 費	184,584	204,994	△ 20,410
印 刷 信 費	1,091,000	647,136	443,864
消 耗 品 費	684,600	536,490	148,110
保 険 費	570,000	1,639,074	△ 1,069,074
	396,586	38,600	357,986

科 目	予算額	決算額	差 異
渉 外 費	10,000	0	10,000
手 数 料	144,700	184,548	△ 39,848
租 税 公 課	70,000	32,792	37,208
謝 金	2,070,000	2,166,340	△ 96,340
新 開 函 書 費	50,000	36,234	13,766
減 価 償 却 費	963,600	98,287	865,313
予 備 費	100,000	0	100,000
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	0	70,000	△ 70,000
経常費用計	93,265,278	85,143,539	8,121,739
評価損益等調整前当期計上増減額	4,634,722	14,544,063	△ 9,909,341
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	4,634,722	14,544,063	△ 9,909,341
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,634,722	14,544,063	△ 9,909,341
一般正味財産期首残高	78,116,776	78,116,776	0
一般正味財産期末残高	82,751,498	92,660,839	△ 9,909,341
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	82,751,498	92,660,839	△ 9,909,341



## 財産目録

2023年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	45,455
	現金 計			45,455
	預金	普通預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	66,781,259
	預金	定期預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	30,106,443
	預金 計			96,887,702
	貯蔵品	①110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	550
	貯蔵品	①110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	550
	貯蔵品	①110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	550
	貯蔵品	①110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	550
	貯蔵品	①110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	550
	貯蔵品	①120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	600
	貯蔵品	①120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2017	600
	貯蔵品	①120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2018	600
	貯蔵品	①120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2019	600
	貯蔵品	①130.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2020	650
	貯蔵品	①140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2021	700
	貯蔵品	①140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2022	700
	貯蔵品	①150.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2023	750
	貯蔵品	⑥56.00×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
	貯蔵品	①1,260.00×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
	貯蔵品	①1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
	貯蔵品	⑧50.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
	貯蔵品	①1,047.60×4冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	4,190
	貯蔵品	②2,268.00×5冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	11,340
	貯蔵品	②2,937.60×5冊	平成27年度薬学教育評価結果報告書	14,688
	貯蔵品	②2,883.60×5冊	平成28年度薬学教育評価結果報告書	14,418
	貯蔵品	④4,343.60×44冊	平成29年度薬学教育評価結果報告書	191,118
	貯蔵品	④4,816.80×45冊	平成30年度薬学教育評価結果報告書	216,756
	貯蔵品	⑤5,302.00×75冊	2019年度薬学教育評価結果報告書	397,650
	貯蔵品	⑦728.81×7冊	2020年度薬学教育評価結果報告書	5,101
	貯蔵品	⑨984.06×10冊	2021年度薬学教育評価結果報告書	9,840
	貯蔵品	④462.00×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
	貯蔵品	②227.25×5冊	自社パンフレット改訂後Ver.	1,136
	貯蔵品	①170.29×20冊	自社パンフレット平成28年度改訂後Ver.	3,406
貯蔵品	②297.00×1,000冊	自社パンフレット2021年度	297,000	
貯蔵品	①1,134.00×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670	
貯蔵品	⑨910.00×2冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	1,820	
貯蔵品	⑤512.66×3冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,538	
貯蔵品	⑤530.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	2,121	
貯蔵品	⑤556.20×5冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	2,781	
貯蔵品	⑤567.00×27冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	15,309	
貯蔵品	⑥651.56×25冊	薬学教育評価ハンドブック平成29年度版	16,289	
貯蔵品	⑤558.60×40冊	薬学教育評価ハンドブック平成30年度版	22,344	
貯蔵品	①1,203.32×13冊	薬学教育評価ハンドブック2019年度(修正)版	15,643	
貯蔵品	⑨944.64×100冊	薬学教育評価ハンドブック2021年度版	94,464	
貯蔵品	⑨959.12×100冊	薬学教育評価ハンドブック2022年度版	95,912	
貯蔵品	⑨969.69×110冊	薬学教育評価ハンドブック2023年度版	106,666	
貯蔵品 計			1,576,766	
前払費用	本社	事務所4月分賃料	711,480	
前払費用 計			711,480	
流動資産合計				99,221,403
(固定資産)	建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	6,398
	建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
	建物付属設備 計			6,399
	工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	101,411
	工具器具備品	本社	キャビネット(UFX収納)	14,140
	工具器具備品	本社	その他	3
	工具器具備品 計			115,554
	ソフトウェア	本社	薬学評価管理システムリブレース	1,927,200
ソフトウェア 計			1,927,200	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	敷金	本社	事務所	468,930
	敷金 計			468,930
	長期前払費用	本社	Acrobat Standard DC SUB3年	154,138
	長期前払費用 計			154,138
固定資産合計				2,672,221
資産合計				101,893,624
(流動負債)				
	未払金		3月開催会議謝金	782,590
	未払金		3月分社会保険料の事業主負担分	409,634
	未払金		3月分派遣料	209,080
	未払金		3月分コピー機パフォーマンスチャージ・印刷代	28,270
	未払金		3月分電気料金	28,020
	未払金		3月分消耗品代	11,220
	未払金 計			1,468,814
	預り金		給与・報酬に対する源泉所得税	405,463
	預り金		従業員の住民税	74,400
	預り金		従業員の雇用保険	37,914
	預り金 計			517,777
	未払法人税等			70,000
	未払法人税等 計			70,000
流動負債合計				2,056,591
(固定負債)				
	退職給付引当金			7,176,194
	退職給付引当金 計			7,176,194
固定負債合計				7,176,194
負債合計				9,232,785
正味財産				92,660,839
負債及び正味財産合計				101,893,624

## 財務諸表に関する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。  
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準  
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

### 3. 会計方針の変更

該当なし

### 4. 担保に供している資産

該当なし

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,524,683	6,399
工具器具備品	4,171,923	4,056,369	115,554
ソフトウェア	5,367,180	3,439,980	1,927,200
合 計	11,070,185	9,021,032	2,049,153

### 6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

### 7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

### 8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

### 9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

### 10. 重要な後発事象

該当なし

### 11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

# 監査報告書

2023年5月10日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 西島正弘 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 磯部 総一郎 

監事 高柳 輝夫 

私たちは2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上